



2009年 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン

Formula NIPPON

第5戦 鈴鹿サーキット

鈴鹿サーキット 国際レーシングコース 1周 5.807km

7/11 予選 SAT. • 12 決勝 SUN.

- 大会名称：2009年 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第5戦 鈴鹿サーキット
- 同日開催：2009年 全日本フォーミュラ3選手権 第9戦&第10戦
2009年 フォーミュラチャレンジ・ジャパン 第9戦&第10戦
Netz Cup Vitz Race 2009 関西シリーズ 第3戦
- 主催：名古屋レーシング（NRC）、／ 鈴鹿モータースポーツクラブ（SMSC）／ 株式会社 モビリティランド
- 公認：国際自動車連盟（FIA）／ 社団法人 日本自動車連盟（JAF）
- 認定：日本レースプロモーション（JRP）／ 日本フォーミュラスリー協会（NFIIIA）
- 後援：東京中日スポーツ／ 中日スポーツ／ 中日新聞社

第4戦でL・デュバルが今季2勝目を記録！

ナカジマレーシング対チームインパルの対決がいよいよヒートアップ！！

開幕戦でB・トレルイエ（LAWSONインパル）が優勝すれば、第2戦鈴鹿を制したのがL・デュバル（PIAAナカジマ）。第3戦もてぎ、今度はナカジマの小暮卓史が予選PP（ポール・ポジション）から圧勝。雨の中の第4戦はデュバルが予選PPから独走優勝と、今シーズンは星野一義監督率いるチームインパルと中嶋悟監督率いるナカジマレーシングの「2強」が星を分け合っており、タイトル争いもトップ、トレルイエ（27P）にデュバルが1ポイント差に迫る大接戦となっている。

現在フォーミュラ・ニッポンのエンジンはホンダとトヨタが接戦を演じているが、ナカジマはホンダ陣営の代表格。インパルも陣営をけん引するトヨタエンジンを代表するチーム。

つまりトレルイエvsデュバルのトップ争いは、永遠のライバル星野一義vs中嶋悟の戦いであり、トヨタV8エンジンとホンダV8エンジンの戦いでもあるのだ。

さらには彼らのチームメイト松田次生（LAWSONインパル）と小暮卓史（PIAAナカジマ）の対決も見応え十分だ。現在30歳と28歳、フォーミュラ・ニッポンの通算成績は松田が予選PP12回、優勝7回。小暮がPP11回、優勝5回を記録している。

圧巻だったのが06年、07年の小暮と、昨年の松田。小暮は当時年間最多となる5回の予選PPを獲得。07年もともに最多となるPP4回、優勝3回を記録。対して松田は2年連続のチャンピオンとなった昨年PP6回、優勝5回の大記録を打ち立てている。まさにお互いを強力なライバルとして認め、成長してきたわけだ。



B・トレルイエ

L・デュバル



松田次生



小暮卓史

■負けられない理由がある！ 鈴鹿を制することがタイトルへの道を開く！！ 09年最も熱い戦いの幕が開く■

そしてこの4人が「勝ちたい」と口をそろえるのが鈴鹿サーキットなのだ。松田は地元三重県生まれ、SRS-F（鈴鹿サーキットレーシングスクール フォーミュラ）出身だけに負けられない場所。小暮も初優勝（04年）を記録したのが鈴鹿で、得意とするコースだ。トレルイエにしてもデュバルにしても、「鈴鹿で強い、速い」ことがタイトル争いを優位に戦えることは分かっている。世界有数のテクニカルコース鈴鹿で速いマシンなら、どのサーキットでも速く走ることができるからだ。松田、小暮もタイトルをあきらめたわけではない。得意とする鈴鹿戦をステップにトップ争いに加わりたいところ。4人の戦いは今シーズン最も熱いものとなりそうだ。

株式会社 モビリティランド 鈴鹿サーキット

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992

TEL(059)378-1111

URL <http://www.suzukacircuit.jp/>



塚越広大 vs 大嶋和也

2年目の若手対決！そして
怪物ルーキーの対決が夏の
鈴鹿で頂点に達する！！



伊沢拓也 vs 平手晃平



フォーミュラ・ニッポン対決の構図はインパル対ナカジマだけではない。新たに注目を浴びることになったのが塚越広大(HFDPLレーシング)VS大嶋和也(ペトロナス・トムス)のルーキー対決だ。昨年ともにヨーロッパのユーロF3シリーズを戦い、その実績を引っ提げて今季フォーミュラ・ニッポンにステップアップ。塚越が開幕戦から6位、5位、4位、6位と全レースで入賞ポイントを獲得する強さを見せて、大きくリードしたかに思われたが、大嶋も黙ってはいなかった。

雨の中の第4戦、大嶋がルーキー勢初の表彰台となる2位フィニッシュを記録したのだ。「(塚越に)先に目立たれていましたから、この表彰台はうれしい。次も表彰台を目指します」と大嶋。塚越も負けてはいない。開幕からの4戦連続ポイントゲットで現在シリーズポイントはランキング4位につけており、「鈴鹿に照準を合わせている。まずは予選でトップ争いを展開したい」と強気だ。

そしてもうひとつの注目対決が今年参戦2年目を迎える驚異の若手、平手晃平(aheadインパル)vs伊沢拓也(DOCOMOダンディライアン)。ルーキーイヤーの昨年から話題を集めた対決は、今年さらに激しいものとなってきた。開幕戦で平手が初の予選PPを獲得すると伊沢が予選2番手。決勝は伊沢2位、平手3位とともに表彰台ゲット。第2戦でも2人そろって入賞するなど、速さを見せつけている。この二人が優勝争いを展開するシーンも、そう遠くないかもしれない。この若手対決、そしてルーキー対決！これまでにない熱い戦いとなりそうだ。

130Rか第1コーナーか？それともカシオトライアングルか！？

ヘルメットの後ろが光ったら、それがパッシングシーンの始まりだ



ロールバーに取り付けられたオーバーテイクランプ

今年のフォーミュラ・ニッポンの注目のひとつが、「オーバーテイクシステム」が導入されたことだ。ステアリングに取り付けられたオーバーテイクボタンを押すと、10,300回転に制限されていたエンジン回転数が10,700回転まで上がってパワーアップ。これで前車を追い抜こうというものだ。これは20秒間続き、その間ドライバーのヘルメット後方のロールバーに取り付けられたランプがピカピカと点滅し、ファンからもひと目で分かるようになっている。

このオーバーテイクシステムは1レースで5回までしか使えない。5つあるライトがひとつずつ減って行くため、あと何回使えるか一目瞭然。いつ、どこでボタンを押すのか。代表的なパッシングポイント130Rか、第1コーナーか、カシオトライアングル(シケイン)か！？ それともオーバーテイクシステムで新たなパッシングポイントが誕生するのだろうか。

F3は快走トムス勢を阻止できるか！？ いよいよ混戦模様となってきたFCJ(フォーミュラチャレンジ・ジャパン) ともにシリーズ第9戦、第10戦一挙開催！！



F3



FCJ

フォーミュラ・ニッポンと同時に全日本F3選手権、FCJ(フォーミュラチャレンジ・ジャパン)のともに第9戦(11日決勝)、第10戦(12日決勝)が開催される。F3は参戦2年目の井口卓人が開幕3連勝を飾ると、第5戦、第8戦でM・エリクソン、第6戦、第7戦と国本雄資が優勝しトムス勢が他を圧倒。3台の表彰台独占も8戦中6回の強さを見せている。

第4戦でスリーポンドの安田裕信が優勝したように、ライバルたちがトムス軍団を打ち破るかが注目される。その安田に続いて現在ランキング5位につけている、TODALEーシングのK・コッツォリーノの逆襲にも期待したい。

未来のF1を目指す精鋭たちがひしめくFCJは佐々木大樹、蒲生尚弥が開幕ラウンドの星を分け合い、その後に行われた雨の鈴鹿ラウンドは金井亮忠が2連勝。第5戦、6戦、今度は佐々木が2連勝。佐々木がこのままりードするかと思われたが、今度は三浦和樹が第7戦、8戦と2連勝するなど一転して大混戦模様。ここまで4人の優勝者を出しているが、彼らの中から抜け出すものが現れるのか！？ それとも6人目、7人目の勝者が現れ、混戦に拍車をかけるのか！？が注目される。

特に鈴鹿は三浦和樹(06年卒業)に代表されるSRS-F(鈴鹿サーキットレーシングスクール フォーミュラ)を卒業したドライバーにとってはホームコース、最も力を出せる場所でもある。参戦1年目の野尻智樹(19歳)、元嶋亮二(19歳)は、ともに昨年SRS-Fを卒業し、スカラシップを獲得した逸材。野尻は雨の鈴鹿第3戦、4戦で連続3位表彰台を獲得。元嶋も第4戦の予選で3位に食い込むなど、やはりホームコース鈴鹿で力を発揮する。シリーズも中盤戦に突入。マシンにもレースにも慣れてきた頃だけに、一気のトップ争いも期待できそうだ。



井口卓人



野尻智樹



元嶋亮二

待望の新シケインスタンド(Q2席) フォーミュラ・ニッポン第5戦で“完成お披露目”！！

シケインの観戦エリアに建設されていた常設スタンド、Q2席がフォーミュラ・ニッポン第5戦でいよいよオープンします。Q2席は鈴鹿サーキットの中で一番高い場所に位置し、目の前のカシオトライアングル(シケイン)はもちろんのこと、最終コーナー、ダンロップコーナーに加え、第2コーナー、S字、逆バンク、デグナー、130Rの一部が見えるなど、最高の見晴らしが実現します。フォーミュラ・ニッポン第5戦では自由席として開放されますので、是非、この最高の見晴らしをご体験ください。



現在、F1、8耐、ポッカGTのQ2席チケット販売中！！

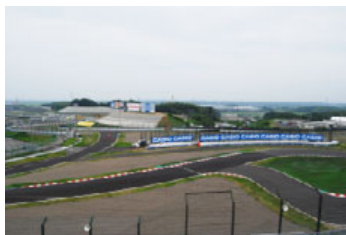
【Q2席のご案内】 席数:3150席

座席は個別シート、カップホルダー付き

※Q2席へは7月11日(土)メインゲートオープン(7:45)よりご入場いただけます。



Q2席からの眺望



イベント情報

レースクイーン フォトセッション

レースに花を添えるレースクイーンのフォトセッションをGPスクエア特設ステージおよびピットビル2階ホスピタリティラウンジにて開催。

※ホスピタリティラウンジでの開催は、ホスピタリティラウンジ、ファミリーラウンジ、ホスピタリティテラスのパスをお持ちの方が対象となります。

■開催日時・場所

- 7月11日(土) 13:00～13:20 GPスクエア
15:00～15:20 ホスピタリティラウンジ
7月12日(日) 10:20～10:40 GPスクエア
12:50～13:10 ホスピタリティラウンジ



※写真はイメージです

マイカーラン

「フォーミュラ・ニッポン第5戦」当日に行われる「マイカーラン」。全イベント終了後に新しくなった国際レーシングコースを、ご自身の車でフルコースを1周(先導車あり)走ることができます。また、特典として走行証明記念品(1台につき1個)付き! この機会に是非、ご家族、カップル、お友達同士でご参加ください。

- 開催日時: 7月12日(日)17:30～(予定) ※全イベント終了後
※レースの進行状況により、開始時間が前後する場合がございます。あらかじめ、ご了承ください。

■場 所: 国際レーシングコース(フルコース)

■募集台数: 80台

■走行料金: 2,000円/1台(税込)

※走行証明記念品付

※料金は事前振込みとさせていただきます。なお、お振込後にキャンセルされました場合のご返金は行いません。ご了承ください。

※事前に前売り観戦券をお買い求めの上お申込みください。

■募集期間: 7月3日(金)10:00より受付開始 インターネット限定受付80台(先着順)

■申込み方法: 鈴鹿サーキット公式ホームページからの事前お申込みとなります。

※事前お申込みの為、当日のお申込みはできません。

※ドライバーの方、ご本人からのお申込みをお願いします。

※携帯電話のメールアドレスではお申込みできません。

※お支払いにつきましては、事前振込みとさせていただきます。

※参加が確定したお客様に詳細なご案内メールを、後日お送りいたします。



過去のマイカーランの様子

IMPULグッズを買ってイベントに参加しよう!

LAWSON TEAM IMPULテントイベントのご案内!

GPスクエアのIMPULテントでお買い物をしていただいたお客様を対象に、フォーミュラ・ニッポン2008優勝マシン搭乗体験や、素敵なプレミアムグッズが当たるIMPULインスタントくじなど、IMPULテントには魅力いっぱい!

※詳細は鈴鹿サーキット公式ホームページをご覧ください。



※写真はイメージです

※イベントは変更になる場合があります。ご了承ください。

株式会社 モビリティランド 鈴鹿サーキット

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992

TEL(059)378-1111

URL <http://www.suzukacircuit.jp/>

お子様向けイベントも盛りだくさん!

キッズピットウォーク

ピットウォークは混雑していて子供と一緒に心配という家族連れに朗報!
第2戦で開催され大好評だったキッズピットウォークを第5戦でも開催いたします。
対象は中学生以下の子供と保護者で、キッズピットウォークへの参加は無料です。

■日時：7月11日(土)予選終了後

■場所：ピットロード



フォーミュラ・ニッポン特製のクリアファイルを、ドライバーからお子様へプレゼント! お楽しみに!(JRP提供)



コチラレーシングinフォーミュラ・ニッポン 小学生のみんなはコチラレーシング ファンクラブブースに集まれ!

■日時：7月11日(土)・12日(日)

■場所：GPスクエア

■会員特典：(1) FE-810搭乗体験
(2) グリッドキッズ体験【先着13名】
(3) こども記者体験【先着1名】

※(2),(3)は11日(土)ファンクラブブースにて先着受付となります。
※詳細はファンクラブブースでお問い合わせください。

■ファンクラブ入会で特別プレゼント!

7月11日(土)、12日(日)は、ファンクラブの特別入会受付もあるから(入会金2,000円(税込)、年会費無料)是非この機会に入会しよう! 入会特典として、お名前と血液型の刺繍入り特製「キャップ」又は「Tシャツ」と、コチラレーシングフラッグもプレゼント!

©Tezuka Productions

『30の夢プロジェクト』とは...

鈴鹿サーキットのオリジナルキャラクター「コチラ」は、1979年に手塚治虫先生の手により誕生しました。今年、「コチラ」の生誕30周年。9月23日のコチラのお誕生日に向けて、様々なスペシャルイベントを開催いたします。



※写真はイメージです

ファミリーグリッドウォーク

パドック入場可能なパスをお持ちの小学生以下のお子様同伴の方を対象に、フォーミュラ・ニッポン第5戦決勝レース前のダミーグリッドに入場できるパスを限定販売いたします。小学生以下のお子様は無料でご参加いただけます。

■販売日：7月12日(日)

■販売枚数：大人先着100枚

■販売場所：GPレセプション

■対象：パドック入場可能パスをお持ちの方で、小学生以下のお子様同伴の方限定
(お子様1名につき、大人2名までパス購入可能。)
(大人・子供ともに、パドック入場可能パスをご提示いただきます。)

大人(中学生以上)	子ども(小学生以下)
3,000円	無料

※イベントは変更になる場合があります。ご了承ください。

株式会社 モビリティランド 鈴鹿サーキット

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992

TEL(059)378-1111

URL <http://www.suzukacircuit.jp/>

鈴鹿F1日本グランプリ再開記念イベント

鈴鹿サーキットコレクションホール ～鈴鹿を走ったマシンたち～

新生鈴鹿サーキットのピットビル2階ホスピタリティラウンジで、Honda Collection Hallに保存されている往年の2輪、4輪マシンの展示を行います。

フォーミュラ・ニッポン第5戦のVIPスイートパス、ホスピタリティラウンジパス、ホスピタリティテラスパスをお持ちの方のみ、鈴鹿サーキットコレクションホールへご入場いただけます

■展示予定マシン

4輪マシン	2輪マシン
<ul style="list-style-type: none"> ● S800マーシャルカー ● YAMATO 02FX(1975年) ● ラルト ホンダ RH-6-81(1981年) ● ホンダシティターボⅡR(レース仕様車)(1983年) ● マクラーレン ホンダMP4/5B(1990年) ● マクラーレン ホンダMP4/6(1991年) ● ティレルホンダ020(1991年) ● JACCS CIVIC(1993年) ● ホンダNSX(レース仕様車)(1996年) ● ジョーダン Honda EJ12(2002年) 	<ul style="list-style-type: none"> ● ホンダRC145(1962年) ● ホンダCB125S(1970年) ● ホンダRCB1000(1977年) ● ホンダNR500(1981年) ● ホンダRVF750(1992年) ● ホンダNSR250(1993年) ● ホンダNSR500(1997年) ● Honda VTR1000SPW(2003年) ● Honda CB1300 SUPER FOUR(2004年)

■日時： 7月11日(土) 8:00～17:00
7月12日(日) 8:00～17:00

■場所：ピットビル2階 ホスピタリティラウンジ

※フォーミュラ・ニッポン第5戦のVIPスイートパス、ホスピタリティラウンジパス、ホスピタリティテラスパスをお持ちの方のみ、鈴鹿サーキットコレクションホールへご入場いただけます。



ティレルホンダ020(1991年)



JACCS CIVIC(1993年)



ホンダシティターボⅡR
(レース仕様車)(1983年)



ホンダNSR250(1993年)



ホンダRC145(1962年)



ホンダNR500(1981年)



ホンダRCB1000(1977年)



ホンダRVF750(1992年)

※写真提供「Honda Collection Hall」

※イベントは変更になる場合があります。ご了承ください。

株式会社 モビリティランド 鈴鹿サーキット

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992

TEL(059)378-1111

URL <http://www.suzukacircuit.jp/>

チームサポーターズシート好評販売中！

鈴鹿もチームサポーターズシートが熱い！！

お気に入りのドライバー、チームをファンが一丸となって応援するのがチームサポーターズシート。第3戦ツインリンクもてぎではレース終盤に小暮選手が見せた猛追と必死に逃げる塚越選手の行き詰る攻防に、サポーターズシートがおおいに沸いた。チームとともに喜び、感動、緊張感を共有できるチームサポーターズシートは、時に悔しい結果を味わうこともあるが、その全てを同じチームを応援する多くの仲間と受け止めることで、チームとの一体感がさらに強くなり、ファンとしてのプライドも高まる。

サポーターズシートが設置されるV2・V1エリアからは、大型ビジョンでレースの展開を追うことができるとともに、リーダーボードで順位確認もできるため、応援チームの様子を常にチェックすることができる。また特別に用意される応援グッズをはじめ、スペシャルな特典が多数用意されているのもサポーターズシートの大きな魅力だ。



※写真はイメージです

■チームサポーターズシート

(2日通し券。V2・V1エリア付。エリア席は決勝日のみ有効)

[価格はすべて税込]

大人 (ゆうえんちモトピアパスポート付)	中・高校生
7,500円	ゆうえんち入園料(1,600円)

※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)からお申込みください。

※セットされているパスポート(レース開催日いずれか1日有効)は「ゆうえんちのりもの乗り放題モトピアパスポート」となります。

※小学生以下は、当日券をご利用の上、チームサポーターズシート観戦券をお持ちの中学生以上のお客様とのご同伴にて、チームサポーターズシートでご観戦いただけます。(チームグッズのプレゼントなどの特典は、「MOBILITY STATION」チームサポーターズシート観戦券をご購入いただいたお客様のみを対象とさせていただきます。)

■チームサポーターズシートは特典盛りだくさん！

【特典1】ポディウム下エリアで表彰を祝福！

お申し込みの応援チームが上位3位となった場合は、表彰式でポディウム下の専用エリアへ入場できます。

※表彰式のスパークリングファイトがかかる場合もございます。あらかじめご了承ください。

【特典2】表彰式プレゼンターとして参加！

お申し込みの応援チームが優勝した場合は1名様に表彰式プレゼンターとして参加いただけます。

※プレゼンター1名様は7/3(金)24:00までのお申し込み分より事前に抽選、ご本人にメールにて連絡させていただきます。



※写真はイメージです

【特典3】チームグッズをプレゼント！

お申し込みの応援チームからチームグッズをプレゼント！

※プレゼントのないチームもございます。また、グッズは予告なく変更となる場合もございます。

さらに応援チームによっては応援エリアへのサプライズゲストも！？

※エリア指定席ですので区画はありません。エリアは一般のお客様もご利用になりますのであらかじめご了承ください。

チームサポーターズシート参加チーム

チーム	ドライバー	ドライバー	グッズ 写真は第2戦のグッズです。
 LAWSON TEAM IMPUL	 No.1 松田 次生	 No.2 ブノワ・トレルイエ	 ステッカー
 Team LeMans	 No.7 国本 京佑	 No.8 石浦 宏明	 ステッカー
 HFDP RACING	 No.10 塚越 広大		 リストバンド
 ahead TEAM IMPUL	 No.20 平手 晃平		 Car & Motorcycle Magazine 『ahead』
 NAKAJIMA RACING	 No.31 ロイック・デュバル	 No.32 小暮 卓史	 マフラータオル、 エコバッグ、印鑑ホルダー
 PETRONAS TEAM TOM'S	 No.36 アンドレ・ロツテラー	 No.37 大嶋 和也	
 DOCOMO TEAM DANDELION RACING	 No.40 リチャード・ライアン	 No.41 伊沢 拓也	 ボールペン
 CERUMO/INGING	 No.48 立川 祐路		 パスケース、ステッカー

チケット好評販売中！

[価格はすべて税込]

魅力いっぱいのファミリー向けチケットはコレ!! ファミ得チケット

■前売観戦券 ファミ得チケット V2・V1エリアセット

(2日通し券・エリア席は決勝日のみ有効)

大人2名+子ども1名(3歳~高校生)	大人2名+子ども2名(3歳~高校生)
16,000円	18,800円
ゆうえんちモトピアパスポート付	

※セットされているパスポート(レース開催日いずれか1日有効)は「ゆうえんちのりもの乗り放題モトピアパスポート」となります。

MOBILITY STATIONだけの特別キャンペーン！

【その1】夏に大活躍のハンドタオルをプレゼント！

MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)でファミ得チケットを買うと、夏のレース観戦に欠かせないコチラレーシングのタオルをプレゼント！

※各色、数に限りがございます。ご希望に添えない場合もございます。

予めご了承ください。

※プレゼントのお渡しは7月12日(日)となり、ご購入いただいた

ファミ得チケットに含まれるお子さまの人数分となります。

※当日は必ず引換券をお持ちください

※引換に関しては、チケットと同封の引換券をご確認ください。



※写真はイメージです

【その2】放送室から好きなチームへ「ビジョン応援メッセージ」を送ろう！

ファミ得チケット購入者の中から抽選で選ばれた1家族のお子さまに通常では入れない放送室から好きなチームへ、応援メッセージを送っていただけます。サーキットビジョンに応援しているお子さまの姿が放送されます。お父さん・お母さんはその姿をカメラに収め、思い出をお持ち帰りいただけます。

※抽選は終了いたしました。



※写真は第2戦の様様です

[価格はすべて税込]

HOSPITALITY LOUNGE

ピットビル2階に新設されたワンランク上の観戦空間 ホスピタリティラウンジ



ピットビル2階に設けられたホスピタリティラウンジはハイグレードな観戦ルームに加えて、ピットレーンに張り出した屋外観戦席を設置。鈴鹿サーキットはおもてなしの心とともに、快適で迫りに満ちた観戦をご提供いたします。またより高い場所からコースを見渡せるピットビル3階のホスピタリティテラスへもご入場いただけます。

ホスピタリティラウンジ <大人向け> (2日間有効・観戦券込み)	ファミリーラウンジ <大人(中学生以上)> (2日間有効・観戦券込み)	ファミリーラウンジJr <子ども(3歳~小学生)> (2日間有効・観戦券込み)
30,000円	30,000円	8,000円

【ホスピタリティラウンジ特典】

- 駐車券(専用駐車エリア)
※ファミリーラウンジJrには付きません
- パドック入場可(2日間対象)
- ピットウォーク(2日間対象)
- ホスピタリティテラス入場可(2日間対象)
- 激感エリア入場
- V2・V1エリア入場
- スペシャルランチボックス(決勝日7/12(日)のみ)
- フリードリンク(ソフトドリンク・ビール)
- 大会公式プログラム
※ファミリーラウンジJrには付きません
- 専用プラスチックパス
※ファミリーラウンジJrには付きません

※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)からお申込みください。

受付期間:7月5日(日)24:00まで

※駐車券は1名様~4名様までのお申込1件につき1台分となります。(ファミリーラウンジJrには付きません)

※ホスピタリティラウンジは数に限りがございます。

完売の際はご了承ください。

※お申込後のキャンセルは一切できません。

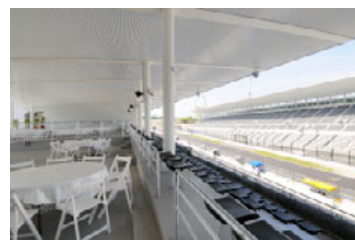
※屋外観戦席は自由席となります。

※ファミリーラウンジはご家族でご観戦いただける共有ラウンジです。

HOSPITALITY TERRACE

ピットビル3階からの眺望と生の迫力を体感できる空間 ホスピタリティテラス

ピットビル3階からご観戦いただけるホスピタリティテラスは、自然光を活かし、開放的な空間とするために壁を設置せずに、コースが見渡せる場所となります。またピットレーンに張り出した屋外観戦席もご用意しております。



ホスピタリティテラスは別途観戦券が必要です

ホスピタリティテラス (2日間有効・別途観戦券必要) <大人(中学生以上)>	ホスピタリティテラスJr (2日間有効・別途観戦券必要) <子ども(3歳~小学生)>
14,000円	2,000円

※ホスピタリティテラスのご購入には観戦券が別途必要です。

※3歳以上有料となります。(特典内容は大人同様となります)

※ホスピタリティテラスは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。

※お申し込み後のキャンセルは一切できません。

【ホスピタリティテラス特典】

- ピットウォーク(2日間対象)
- パドック入場可(2日間対象)
- V2・V1エリア入場
- 激感エリア入場
- 専用プラスチックパス
※Jrには付きません



パドック、ホスピタリティラウンジにも入れる最高級の観戦環境を提供

VIPスイート・プレミアム

グランドスタンド上部に位置し、東コースの大部分を見渡すことができるVIPスイート。VIPスイート・プレミアムはVIPスイート、VIPテラス、パドックをはじめ、ピットビル内のホスピタリティテラス(3階)、ホスピタリティラウンジ(2階)にもご入場いただけるプレミアムチケットです。

VIPスイート・プレミアム (2日間有効・観戦券込み・3歳以上共通料金)
32,000円

【VIPスイート・プレミアム特典】

- スペシャルランチボックス(決勝日7/12(日)のみ)
- フリードリンク(ソフトドリンク・ビール)
- 駐車券(専用駐車エリア)
- 大会公式プログラム
- ピットウォーク(2日間対象)
- グリッドウォーク(7/12 フォーミュラ・ニッポン決勝レース前のみ)
- VIPテラス入場可(2日間対象)
- パドック入場可(2日間対象)
- 激感エリア入場
- ホスピタリティラウンジ入場可(2日間対象)
- ホスピタリティテラス入場可(2日間対象)
- 記念品

※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)からお申込みください。

受付期間: 7月5日(日)24:00まで

※3歳以上共通料金となります。(飲料・食事など特典内容は大人同様となります)

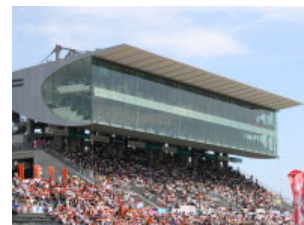
※駐車券は1名様~4名様までのお申込1件につき1台分となります。

※ホスピタリティラウンジでのお食事対応はいたしていません。

※VIPスイート・プレミアムは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。

※お申込後のキャンセルは一切できません。

※VIPテラスの販売はいたしていません。VIPテラスはVIPスイートのお客様のご利用エリアとなりました。



ピットウォーク

レーシングマシンをもっと間近でみたい! マシンやキャンペーンギャルを撮影したい! お昼のインターバルに実施するピットウォークにぜひご参加ください。小学生以下のお子様は無料でご参加いただけます。

今年よりピットウォーク券はMOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)にて前売販売いたします

	大人(中学生以上)	子ども
7月11日(土)予選日	2,000円	無料
7月12日(日)決勝日	2,000円	

※ピットウォーク券のご購入には観戦券が別途必要です。

※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト※PC・モバイルサイト)からお申込みください。

受付期間: 7月5日(日)24:00まで

※前売ピットウォーク券は完売する場合があります。お早めにご購入ください。

前売ピットウォーク券が完売の場合は、当日ピットウォーク券の販売はございません。

※ピットウォーク時に、脚立のお持込はご遠慮ください。



※写真はイメージです

■前売観戦券(2日通し券)

[価格はすべて税込]

大人	ペア(大人2名)	中・高校生
ゆうえんちモトピアパスポート付		入場のみ
5,500円	10,000円	1,600円

■前売エリア付観戦券(2日通し券)

V2・V1エリア付観戦券 (エリア席は決勝日のみ有効)
ゆうえんちモトピアパスポート付
7,500円

■前売指定席券(決勝日のみ有効)

※別途観戦券が必要です

V2・V1エリア
2,500円

■当日観戦券

	大人	中・高校生
7月11日(土)予選日	ゆうえんち入園料(1,600円)	
7月12日(日)決勝日	6,500円	1,600円

■当日エリア券(決勝日のみ有効)

※別途観戦券が必要です

V2・V1エリア
3,000円

※3歳～高校生以下の方の当日券はゆうえんち入園料となります。中・高校生:1,600円/小学生:800円/3歳～未就学児:600円
 ※高校生以下の方はV2・V1エリアへ無料でご入場いただけます。
 ※観戦券(一部券種を除く)にセットされているパスポート(レース開催日いずれか1日有効)は「ゆうえんちのりもの乗り放題モトピアパスポート」となります。
 ※指定席券は決勝日のみ有効です。
 ※ペアチケットは前売のみの発売で、2名セットとなります。
 ※V2・V1エリア付観戦券は前売のみの発売となります。
 ※前売指定席券完売の場合、当日指定席券は販売致しません。お早めにお求めください。
 ※自由席、指定席の一部には、団体専用席、メーカーチーム応援席、シーズンシートがあらかじめ区画されている場合がありますので、ご了承ください。

■パドックパス(2日通し券) ※別途観戦券が必要です

パドックパス <大人(中学生以上)>	パドックパスJr <子ども(3歳～小学生)>
6,000円	1,500円

※パドックパスのご購入には観戦券が別途必要です。
 ※パドックパスをご購入いただいたお客様は激感エリアへのご入場、ピットウォークもお楽しみいただけます。
 ※パドックパスではピットビル2階、3階にはご入場いただけません。
 ※前売りパドックパス完売の場合、当日パドックパスは販売いたしません。

ご案内: 大人のお客様は、ゆうえんちモトピアパスポートでは、本レースをご観戦いただけません。

- レース決勝日のゆうえんちモトピアパスポートをお持ちの大人のお客様が、本レースご観戦をご希望の場合は、別途追加料金2,300円にてご観戦いただけます。
- 中・高校生のお客様は、ゆうえんち入園料のみで本レースをご観戦いただけます。

チケットのお求めは

券種によってお取り扱いのない窓口もございます

■鈴鹿サーキットレースチケットセンター	7月11日(土)まで(販売時間 10:00～17:00)
■鈴鹿サーキット電話通信販売 ☎059-378-1100(通販専用)	7月5日(日)まで(販売時間 10:00～16:00)
■MOBILITY STATION (オンラインショッピングサイト)	7月5日(日)24:00まで(24時間受付)
PC http://mls.mobilityland.co.jp/	モバイル http://mls.mobilityland.co.jp/mobile/

7月11日(土)まで販売(一部販売期間が異なる店舗がございます。)

- 電子チケットぴあ ●CNプレイガイド ●ローソンチケット ●イープラス
- セブン-イレブン ●ローソン ●ファミリーマート ●サークルK・サンクス ●am/pm

※コンビニには時間帯に制約があります。※販売店によって、一部取り扱いのない券種があります。

チケットに関するお問い合わせ：鈴鹿サーキットレースチケットセンター ☎059-378-1111(代)